



社会医療法人財団 白十字会

白十字リハビリテーション病院



地域包括ケア病床機能変更のお知らせ

地域包括ケア病棟とは…在宅復帰へ向けて支援する病棟です

2021年
9月より
随時受付

患者さんが急性期治療を終えたあと、在宅療養に不安がある等の理由で退院ができない時に、退院までの間、医療や支援を受ける病棟です。また、在宅療養中の患者さんが何かしらの事情で在宅での生活が困難となった場合に一時的に受け入れる病棟です。

対象患者

- 急性期治療を終えたがもう少し経過観察が必要と判断された方
- 介護保険など在宅サービスの準備が必要な方 ○介護施設などの入所までの準備が必要な方
- 一時的に在宅介護を受けることが難しくなった方
- 例)**・在宅での褥瘡管理が困難となった方 ・食欲不振などで一時的に点滴等の治療が必要になった方
- ・サルコペニア(高齢者の筋肉量の低下)やフレイル(虚弱)により、栄養管理・リハビリが必要となった方

右記のような
ことで
お困りの方も
ご相談
ください

●認知症で対応にお困りの方

高齢者、とくに認知症の人に有効だとされるケアメソッド「ユマニチュード®」を取り入れ、ケアする人・受ける人双方が幸せになれるケアを提供しています。

●在宅での介護が負担

DVDやスマートフォンの動画を活用し、介護する人・受ける人どちらも楽になるような介護の方法などをご提案しています。介護者の負担が大きく、介護を継続することに不安を抱えている方はご相談ください。

●排泄でお困りの方

排泄ケアは本人のプライバシー・自尊心に大きく関わるため、本人・介護者双方に大きな負担がかかります。トイレに間に合わなくなってきた、失禁が増えて下着の交換が大変などお困りのことがあればご相談ください。

■お問い合わせ:地域医療連携課(直通)

092-891-2622 受付時間:9:00~17:00